

エゴノキ

万葉名：ちさ

氣いきの緒をに

思へるわれを

山ぢさの

花にか君が

移ろひぬらむ

作者不詳（巻七 一三六〇）

私はあなたを命の綱と生きていますのに、
あなたは、あのしぼみやすい、山ぢさの花の
ように気が変わってしまったのでしょうか。



山野に多いエゴノキ科の落葉高木で、高さは10mぐらいになる。枝から釣り下がるように白い花が咲くことが特徴。実は苦み成分(サポニン)が含まれており食べられないが、すりつぶすとよくあわだつので、かつては洗濯に使われた。

(花期：5月)